

第2回慢性疼痛診療研修会

—痛みと栄養—

参加費無料

▶日 時 2025.1.14 (火) 18:30~20:00

▶場 所 Zoom オンライン講演

▶対 象 青森県内の痛みにかかわる全職種

総合司会 八戸市立市民病院副院長 沼沢拓也先生

一般講演 18:30-19:00 慢性疼痛患者さんから学ぶ食生活の重要性

公益財団法人星総合病院医療技術部栄養科
舘 歩先生

慢性疼痛診療ガイドラインにおける管理栄養士の役割は、生活の基本である食事（栄養）を見直し、活動性を改善させるための患者教育を担うことである。食事と栄養に関する患者教育を行い、多職種で患者の QOL・ADL の向上を目指すことが重要である。慢性疼痛患者さんの中には身体的・心理社会的要因から栄養学的問題を抱えている方がいるため、食生活の重要性について改めて考え直す必要がある。

特別講演 19:00-20:00 脂質が痛みを与える影響

一般社団法人日本リポニュートリション協会代表理事
地曳 直子先生



私たちが日々摂取する脂質の主成分は脂肪酸であり、脂肪酸には多種類あり、一部の脂肪酸からは脂質メディエーターが生成され、炎症や痛みを制御している。中でも必須脂肪酸であるオメガ6のアラキドン酸とオメガ3の EPA・DHA から作られる脂質メディエーターのバランスは様々な痛みに関与しているため、食事でも必須脂肪酸の摂取バランスを整えることで、疼痛が軽減する可能性がある。

参加申し込み方法 以下の参加申し込みフォームよりお申し込みください。
QR コードも利用できます。

<https://forms.gle/5Z5BggPh7zYCPQ3v9>



申込期限：2025年1月13日（月）

【問い合わせ先】 ※日常業務の都合上、メール対応のみでお願いします。
事務局：八戸市立市民病院 石村慶太 /E-mail：buzz.com.keita@gmail.com

【主催】 厚生労働省 慢性疼痛診療システム均てん化事業 東北ブロック
八戸市立市民病院整形外科・リハビリテーション科